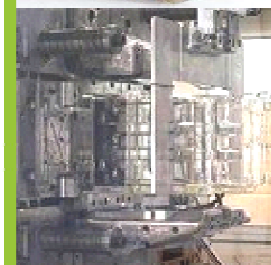


ミライアル株式会社

2018年1月期 決算説明資料

2018年3月9日

2018年1月期 決算概要
2019年1月期 業績予想
経営戦略





2018年1月期 決算概要

1. 業績概要

(単位:百万円・%)

	2018年1月期		2017年1月期
	金額	前年同期比	金額
売上高	8,491	21.4%	6,994
(利益率%)	(12.9%)	(6.2%)	(6.7%)
営業利益	1,098	133.8%	469
経常利益	1,424	101.2%	708
特別損益	69	-	△ 659
当期純利益	1,085	-	48

設備投資	695	△2,324	3,019
減価償却費	331	26	305

トピックス

【当期設備投資】

高機能プラスチック製品ライン拡大のため、住吉第1工場を改造 426百万円

【参考:前期設備投資】

自社ビル関連の投資 2,849百万円

2. セグメント別売上高

【当期】

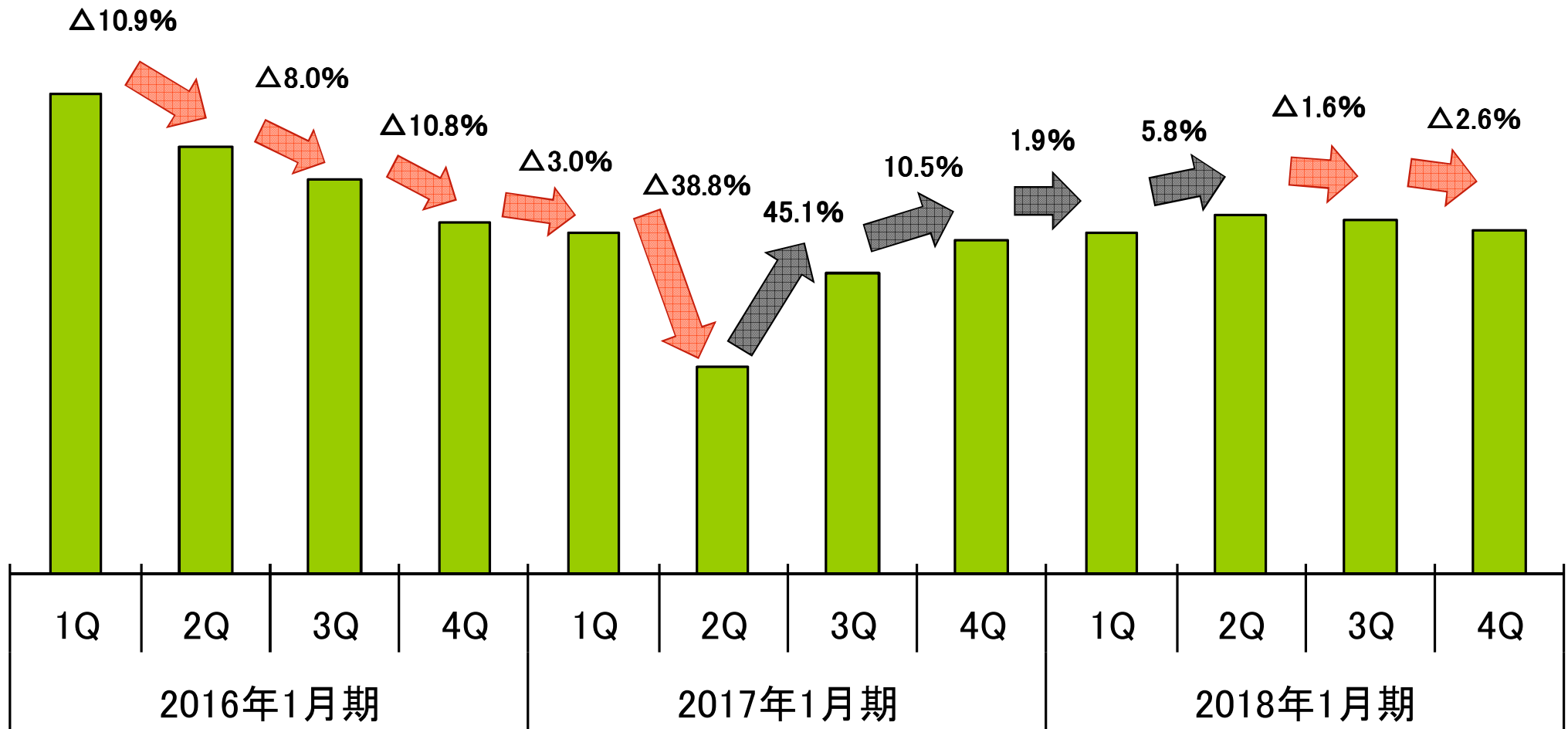


【前年同期】





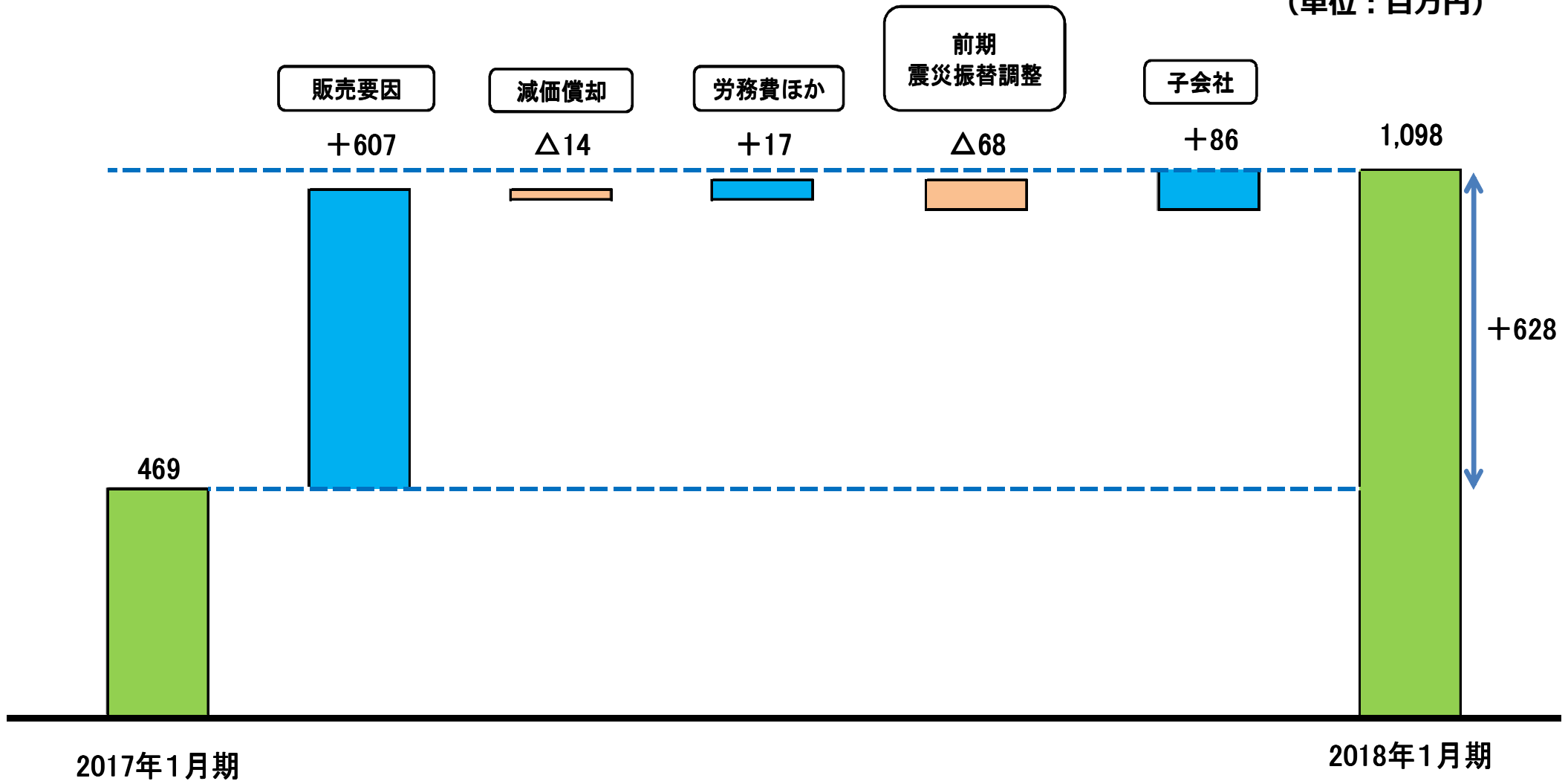
シリコンウエハ出荷容器の売上高の傾向





営業利益 増減益分析

(単位：百万円)





バランスシート

(単位:百万円)

	2018年1月末	2017年1月末	増減	備考
流動資産	13,278	11,974	1,303	
(内、現預金)	(9,268)	(8,288)	(979)	
固定資産	8,207	8,107	100	住吉1工場改造投資合計 426
総資産	21,485	20,081	1,403	
借入金	1,328	1,436	△107	
負債合計	4,734	4,558	175	未払法人税等の増加
利益剰余金	15,824	14,828	995	利益1,085 中間配当89
純資産合計	16,751	15,523	1,228	
自己資本比率	78.0%	77.3%	0.7%	



キャッシュ・フロー(連結)

キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

	2017年1月期	2018年1月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	332	1,025
(内)償却前税引前利益	354	1,825
(内)売上債権の増減額	△59	△418
(内)仕入債務の増減額	318	△11
(内)災害損失の支払額	△308	△246
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,004	159
(内)固定資産の取得による支出	△3,010	△481
(内)3ヵ月超定期預金の増減額	1,500	—
(内)保険積立金の払戻による収入	355	490
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,223	△204
(内)長期借入金による収入	1,500	—
(内)長期借入金の返済による支出	△82	△107
(内)配当金支払	△179	△89
キャッシュ・フロー	551	979

	2017年1月期	2018年1月期	差 額
キャッシュ・フロー残高	8,288	9,268	979
+3ヶ月超定期預金残高	—	—	—
現金及び預金残高	8,288	9,268	979



2019年1月期業績予想

損益計算書(連結)

(単位:百万円・%)

	2018年1月期				2019年1月期(予想)	
	第2四半期累計		通期累計		第2四半期累計	
	金額	前年同期 増減率	金額	前年同期 増減率	金額	前年同期 増減率
売上高	4,191	33.1	8,491	21.4	4,400	5.0
営業利益	573	323.8	1,098	133.8	450	△21.5
経常利益	852	182.9	1,424	101.2	560	△34.3
(当期)純利益	648	—	1,085	—	400	△38.3

事業別売上高

(単位:百万円・%)

	2018年1月期						2019年1月期(予想)		
	第2四半期累計			通期累計			第2四半期累計		
	金額	構成比	前年同期 増減率	金額	構成比	前年同期 増減率	金額	構成比	前年同期 増減率
プラスチック成形事業	3,581	85.5	37.8	7,038	82.9	22.5	3,694	84.0	3.2
成形機事業	533	12.7	4.3	1,325	15.6	17.0	630	14.3	18.2
不動産賃貸等事業	76	1.8	91.5	127	1.5	9.5	76	1.7	—
合計	4,191	100.0	33.1	8,491	100.0	21.4	4,400	100.0	5.0

■ 2018年1月期の配当金は、1株につき中間配当10円、期末配当については、20円(内訳:普通配当10円、記念配当10円)としております。

■ 2019年1月期の配当予想は、1株につき中間配当10円、期末及び合計の配当については未定であります。



経営戦略 ～基本方針

1. 現存事業の競争力強化

コスト削減の徹底と
品質の造り込みにより、
市場でのポジションを向上。

【プラスチック成形事業】

【成形機事業】

工程内容器

出荷容器

樹脂・金属加工

- ・微細化に対応した高性能化
- ・当社コア技術を応用展開し新製品開発、販売チャネル拡大
- ・300mm シェア確保

- ・グループ内での技術連携による事業拡大

- ・縦型の特長を活かした特殊機拡販
- ・成形機～金型～自動化装置のセット販売

2. 新たな収益源の構築

現存事業で培った技術、獲得した資金、
収集した情報等を活かし、
新たな収益源となるべき
新製品開発・新事業構築に取り組む。

新製品開発

新事業

- ・高機能プラスチック製品ラインの拡大
- ・グループ内技術の深化・連携による新分野開拓

- ・内外のリソースを活用したビジネス領域の拡大

3. グループ総合力の発揮

グループ内の製販技機能の連携を強化し、付加価値の高い技術・サービスを提供するグループとして独自性を高める。



本日はありがとうございました

「ミライアルの未来」

明日に向かって

「未来を見つめ」「未来を考え」「未来を創る」

夢と創造に挑戦

IR問い合わせ窓口

ミライアル株式会社 管理部

電話：03-3986-3782 FAX：03-3986-3853

E-Mail：investor_relations-m@miraial.co.jp

<将来見通し等に関する注意事項>

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。



メモ